

# Windows8.1 にスタートメニューを導入してみた

情報政策グループ 技術職員 小林 大輔

## 1. はじめに

2012年8月にWindows 8が発売されて早一年、賛否両論ある中、2013年10月にはWindows 8.1が発売された。学内でも徐々にWindows 8 / 8.1ユーザが増加する中、一番多いお問い合わせは「操作方法が分からない」「Windows 7以前は自身で設定できたことがWindows 8ではできない」である。加えて、新しい操作単語（スワイプ、チャーム等）がユーザに浸透していないため、電話で問い合わせを受けてもオペレーションに時間がかかることも嘆かわしい。

そこで、世間で話題となっているWindows 8 / 8.1にスタートメニューを追加するソフトウェア“スタートメニューユーティリティ”に興味を湧いた。本稿では、同ソフトウェア（フリーソフトに限る）をいくつか使ってみての個人的見解を述べる。なお、本稿は同ソフトウェアの利用を推奨するものではありません。導入／利用は全て自己責任でお願いします。

## 2. テスト環境

メーカー	Panasonic
型番	Let' s note CF-AX2
C P U	インテル® Core™ i7-3667U
メモリ	8GB
O S	Windows 8.1 Pro (64bit)

ソフトウェア名	バージョン
Classic Shell	4.0.4
秀丸スタートメニュー	1.0.4
StartMenu 8	1.4.0

## 3. スタートメニューユーティリティ

### 3.1 Classic Shell

#### 3.1.1 紹介／所感

バージョン 4.0.0 以降でWindows 8.1に正式対応した。クラシック、Windows 7それぞれのスタイルに酷似したスタートメニューが利用可能で、ほぼ完璧なデスクトップ環境が再現可能である。設定次第ではWindows XPのスタートメニューも再現可能。

検証環境ではWindows 7スタイルを使用してみたが、オリジナルと比べても違和感なく利用できた。設定項目が日本語未対応である点が残念なところ。さり気ない機能だが、エクスプローラーのコンテキストメニューに「スタートメニューに表示する」機能を実装している点はGood。

スタートメニュースタイルの汎用性に加え、細かい設定変更も可能なことから、初心者から玄人まで万人受けする“スタートメニューユーティリティ”と言える。



Classic Shell によるスタートメニュー (Windows 7スタイル)

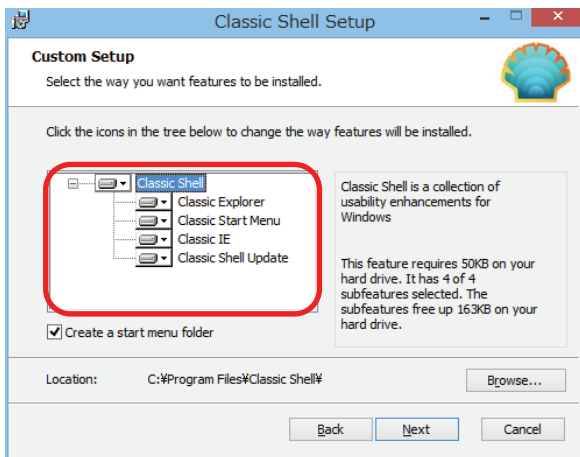
### 3.1.2 導入／注意点等

公式ウェブサイトやインストール画面は原則英語。インストール途中、コンポーネントの選択が可能なので、好みに応じて選択する。インストール終了後に設定画面が自動起動するので、スタイルの選択等大まかな設定を行う。

なお、フリーソフトでありながら、バンドルされるソフトウェア等はないので良心的と言える。



#### 公式ウェブサイトからインストーラーを入手



#### Classic Shell のインストールオプション

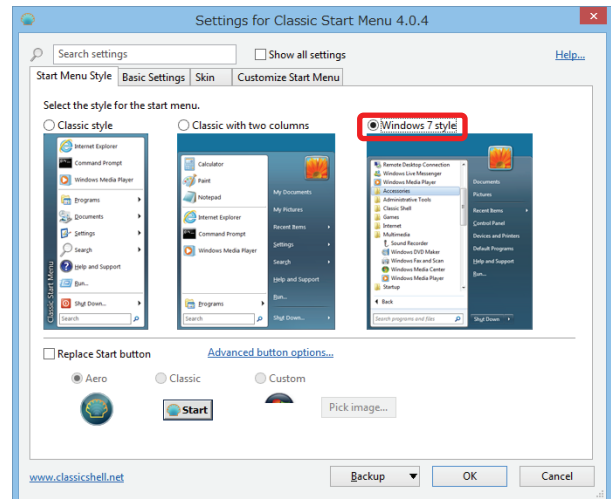
##### 【選択内容】

- Classic Explorer  
…エクスプローラーにボタンやクラシックなステータスバー等を追加する機能。
- Classic Start Menu  
…スタートボタンやスタートメニューを有効にする機能。
- Classic IE  
…Internet Explorer のツールバーに Classic IE Bar を追加する機能。
- Classic Shell Update  
…Classic Shell の自動アップデートを行う機能。

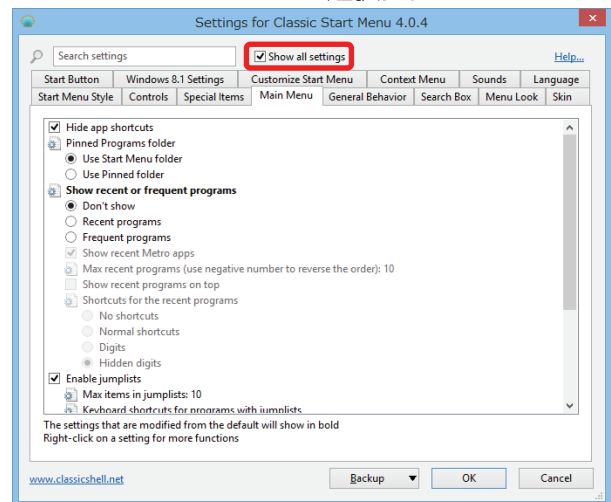
### 3.1.3 設定

設定項目は、日本語未対応。スタートメニューのスタイルや、Metro (Windows 8等に搭載された新しいユーザインタフェース) の動作等の非常に細かい設定が可能。デフォルトの設定画面は簡易表示になっているので、詳細設定を行う場合は、画面上部のチェックボックスを有効にする。なお、カスタマイズ次第では Windows XP のスタートメニュー (デザインやエクスプローラーの機能) を再現可能。(今回は割愛) また、Windows 8.1では、スタートメニューアイコンを残したまま、スタートメニュー機能を動作させることも可能。

Windows 7 ユーザであれば、細かな設定を行わなくても、スタイルの設定のみで概ね問題なく利用できると思われる。



#### スタイルの選択画面



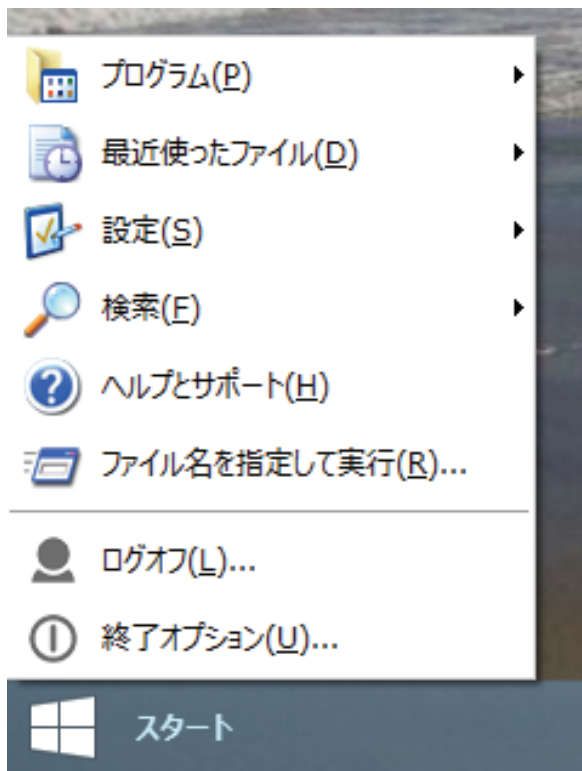
#### 設定項目の詳細表示

## 3.2 秀丸スタートメニュー

### 3.2.1 紹介／所感

かの有名な秀丸エディタのメーカーが提供している。フリー版と有償版があり、フリー版ではクラシックスタイルのスタートメニューが追加されるだけで、設定変更はできない。有償版ではスタートメニューのデザイン変更等各種設定が行えるようになり、価格は1,050円(税込み)となっている。

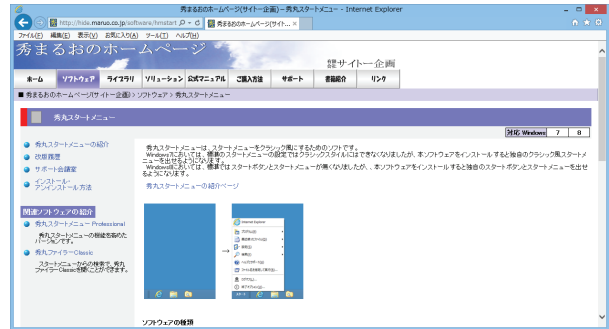
残念ながらWindows8.1には対応していないためか、左下にスタートボタンが並んでしまった。早めのWindows8.1対応が望まれる。非常にシンプルな作りこみだが、設定の必要がなくともそれ相応に利用できるという点はさすがと言える。設定が煩わしい、単純にスタートメニューが欲しいと思うユーザは秀丸スタートメニューで十分であろう。



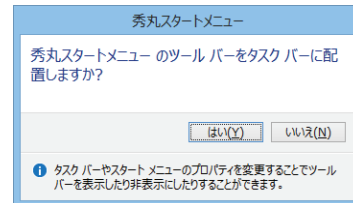
秀丸スタートメニューによるスタートメニュー

### 3.2.2 導入

インストール作業で設定する項目は特にない。最後に、タスクバーへの配置について「はい／いいえ」を選択するだけで導入可能である。



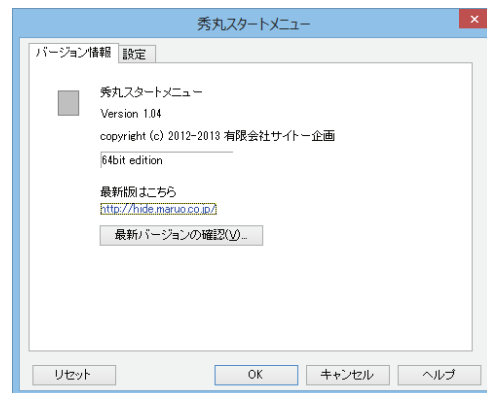
公式ウェブサイトからインストーラーを入手



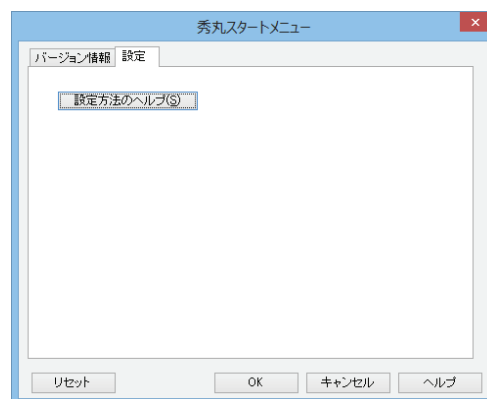
タスクバー配置の設定  
(通常は「はい」を選択)

### 3.2.3 設定

フリー版では設定変更ができない仕様となっている。最新バージョンの確認とヘルプの参照が行える程度である。非常にシンプル。



最新バージョンの確認が行える



フリー版では設定項目がない

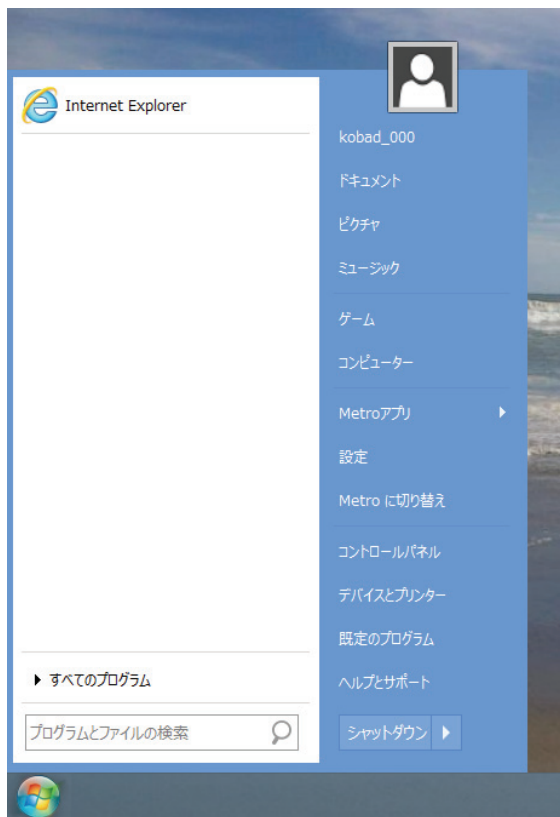
### 3.3 StartMenu 8

#### 3.3.1 紹介／所感

Windows 8.1 に対応しており、Windows 7、Windows 8 のスタイルが選択可能。また、Windows 8 で追加されたメニューや Metro の動作も設定が可能で、Metro アプリへのアクセスや、スタートメニューと Metro の切り替えが容易（Windows ボタンを押すだけ）に行える。また、スタートボタンのデザインが色々なものから選択可能になっている。

設定項目、インターフェースは全て日本語対応済みで、シンプルな作りである。ただし、インストール時にセキュリティソフトのバンドル（違うソフトウェアの追加インストール）項目があるので要注意。

Metro と仲良くお付き合いしたい（スタートメニューを使いつつ Metro にも慣れたい）ユーザ、Metro メインで使用するが、補助的にスタートメニューが欲しいユーザに喜ばれる仕様であろう。



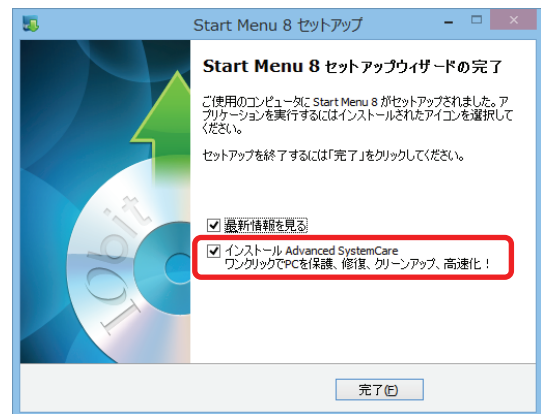
StartMenu 8 によるスタートメニュー

#### 3.3.2 導入

インストール作業の最後に、セキュリティソフトのバンドル項目があるので要注意。「Advanced SystemCare Ultimate」という製品導入を勧める項目にチェックが入っているのが、必要ない方はチェックを外すように。



公式ウェブサイトからインストーラーを入手



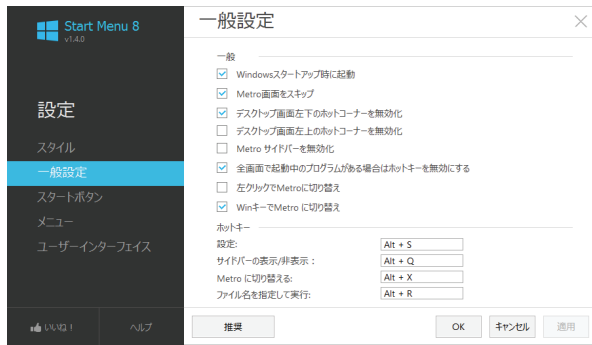
ソフトウェアのバンドル項目は要チェック  
(不必要な方はチェックを外す)

#### 3.3.3 設定

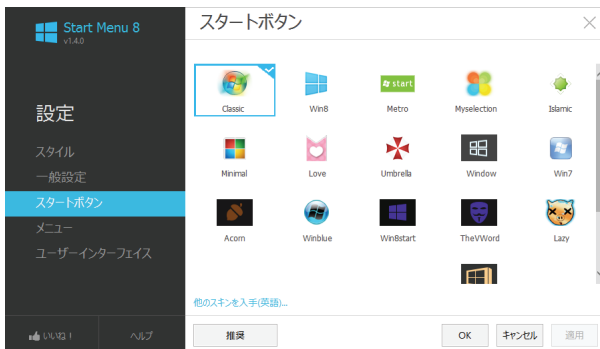
設定項目やインターフェースは日本語対応済みである。Metro の動作も設定が可能で、スタートボタンのデザインや、Windows 8 で追加されたメニューの ON/OFF もカスタマイズ可能。



スタイルの設定は Windows7 / 8 を選択可



### Metroの動作も設定可能



### 多数のスタートボタンから選択可能

## 4. おわりに

今回はフリーソフトに限って“スタートメニューユーティリティ”を試用してみたが、それぞれの“スタートメニューユーティリティ”に個性があると感じた。メーカーによって方向性や機能の味付けがかなり異なっていたからだ。

個人的な感想は次のとおり。

- **Classic Shell**  
…スタートメニューやエクスプローラー機能の忠実な再現が可能なので、設定項目が秀でている。
- **秀丸スタートメニュー**  
…"Simple is best". 設定が面倒と感じるユーザーは多いはず。潔い設定皆無仕様は、ある意味ではユーザビリティが高いと言えるかもしれない。
- **StartMenu 8**  
…スタートメニューと Metro をバランス良く利用できる。他の2つと比べて、立場と目線が少し違い、スタートメニューと Metro の共存ができると感じた。

今回紹介しきれなかった他の“スタートメニューユーティリティ”もスタートメニューの再現に重きを置く仕様が多い中、スタートメニューと Metro の共存ができるような仕様のものがあつたというのは非常に勉強になった。

最後に、本稿で紹介した内容が、スタートメニューでお困りのユーザに少しでもご参考になれば幸いです。

## 参考文献・資料

- 1) Classic Shell  
<http://www.classicshell.net/>
- 2) (有) サイト一企画  
<http://hide.maruo.co.jp/index.html>
- 3) IObit Information Technology  
<http://jp.iobit.com/free/startmenu8.html>